



## 第16回統一地方選挙

吹田市選挙区・大阪府議会議員選挙に当選!

# 皆様のご支援に心から感謝



大阪府議会議員・吹田市選挙区の選挙では定数4名のところ、立候補者4名のため無投票で当選となりました。吹田市としては、初めての事で戸惑いとお心配をおかけいたしました。皆様のご支援により当選させていただく事ができました。住民の皆様のご要望にきめ細かくお応えできる行政、吹田の特色を生かした街づくりをめざして頑張っております。今後ともご指導ご鞭撻をお願いします。

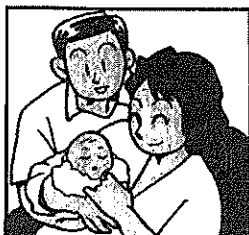
平成19年5月

平成19年度予算に公明党府議団・三浦とし子議員の提案が実現!

## 3人目の出産から一時金に5万円を上乗せ等々

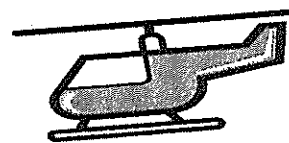
### 少子化対策＝出産一時金に3人目以降の出産に5万円を上乗せ

公明党の推進により、国において昨年10月から、出産育児一時金が35万円に増額されましたが、府議会公明党の提案により、大阪府の独自制度として3人目の出産から5万円が上乗せされます。対象は大阪府民ですべての保険加入者に適用し、11月から制度が実施されます。



### 安心安全＝ドクターヘリ(救急医療専用ヘリコプター)大阪で導入されます。

交通渋滞多発地域などでの救急医療や高速道路上の交通事故、大規模交



通災害等の際、医師、看護師がヘリコプターに搭乗して現場に急行し救急医療を行いながら三次救急医療機関に患者を搬送する事により、救命率の向上を図ります。吹田市にある大阪大学付属病院を基地病院とし、更に救急車との連携のための着陸ポイント(約500箇所)を整備し、平成20年1月から運航を開始します。

## いじめ防止の取組み＝

### ●スクールメイト派遣事業が実施されます。

この事業は、よりよい学校づくりのためいじめや生徒指導に関する基本的スキルを習得した学生等(スクールメイト)を府内中学校に派遣し、「いじめ対応プログラム」の実践をはじめとした、いじめ防止の取組みや研修等における教職員の補助を行うものです。

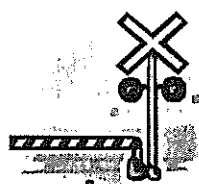
三浦とし子が昨年的一般質問で、「いじめ問題への対応を始め、学力向上や不登校など学校現場において多くの問題が山積している。このような課題を解決し、魅力ある学校づくりを進めていくひとつの支援策として、大学生ボランティア等の学校現場への導入があるが、さらに、大学の知的財産を活用した多面的連携を進めるべき」と、大学と教育現場との連携を平成18年12月的一般質問で提案させていただき、平成19年度より実施される運びとなりました。



### ●ワンストップでお答えできる「お問合せセンター」を開設します。

(平成20年1月より)

府民の皆様から『試験・免許申請手続きや府政に関する内容などについて、どこに相談したら良いか分かりにくい』などの声にこたえるため、現在複数ある相談窓口を集約しよくある問い合わせにワンストップでお答えできる体制とします。



## 中小企業(ものづくり)を支援します。＝

### ●ものづくり支援特別資金制度を創設

資金繰りに苦勞をされている府内製造業(資本金3000万円以下)の設備投資を支援するため、融資限度額＝2億円(利率1.3%、10年以内)の制度を創設。

## ものづくり支援税制＝

### ●設備投資の支援で法人府民税を9割減免

資本金3000万円以下の製造業が、平成19年から21年度間に、60万円(リースは210万円)以上の機械装置への設備投資を行った場合、府民税法人税割額の9割が軽減されます。

## 売上げの一部を文化振興に寄付＝

### ●「地域貢献型自動販売機」が実現

かねてからわが党は、心豊かで潤いのある生活、個性豊かで活力ある地域社会の発展に不可欠な文化振興のための寄付制度の創設を要望してきました。このほど、関係業者より府に届出のあった自動販売機を『地域貢献型自動販売機』として、飲料代金の一部を「大阪府文化振興基金」に寄付していただく制度が実現しました。

## 便利でわかりやすい府政の推進＝

### ●申請手数料などのカード決済を全国自治体ではじめて導入

新年度から調理師免許の申請など対面審の不要な手続きをインターネットで受付、手数料や府刊行物の購入代金等をクレジットカードで決済できるようになります。

これにより、インターネット経由で申請から決定まですべての手続きを行う事が可能となりました。クレジットカードを利用したオンラインでの公金収納は全国の自治体で初めての取組みです。